



## 『アジア・アフリカ 20』入会のご案内

一般社団法人アジア・アフリカ20  
理事長 古賀尚文

謹啓 貴社、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私ども一般社団法人アジア・アフリカ20は2017年 7 月、成長著しいアジア、アフリカの各国と、ビジネス創出を検討する企業の架け橋をになうプラットフォーム『アジア・アフリカ 20』を立ち上げ、日本とアジア・アフリカ地域との交流促進に寄与すべく、活動を行ってまいりました。

本会は、アジア、アフリカの各国大使と皆様とを直接結び付け、貴社の海外展開を強力にサポートするビジネス基盤です。大使館で開催される定例会や食事会、独自レポート等を通じ、アジア、アフリカ進出の手がかりを探す企業の皆様、現在のビジネスの更なる強化をご検討の企業の皆様にとって、必ずお役に立つプラットフォームになるものと確信しております。

本会には現在、35名のアジア、アフリカ各国大使にご参画いただいております。しかし日本企業が関心を持たれている地域はまだまだ多いことから、今後も、日本企業が関心を持つ国々の大使にご参画いただくことを計画しています。新たな大使の参画にあたっては、皆様のご要望、ご希望に沿う形で進めたいと考えております。

つきましては趣旨ご理解の上、本会への入会をいただきたく、何卒、宜しく願い申し上げます。 謹白

○お申込み/お問い合わせ:

一般社団法人アジア・アフリカ 20 事務局 担当: 吉永、大垣、仙波  
電話: 03-6260-4853 e-mail: aa20-pr@kyodo-pr.co.jp

## 「アジア・アフリカ20」会員規約

### 1.(名称)

本会は、「アジア・アフリカ20」(以下「会」という)と称します。

### 2.(目的)

会はアジア・アフリカ地域の駐日本大使(有志)と同地域に関心のある日本企業が連携し、相互の親睦を深めるとともに、各種の事業実現について、積極的な情報交換をおこなうことをその目的とします。

### 3. (活動内容)

#### ①定例会:

本会の基盤となる活動です。

各国大使館のレセプションホールでの開催を中心に、大使と会員との意見交換を行う場を月に一度設定いたします。主催大使からの主要ビジネス、現地企業とのコラボレーション手法の紹介などを予定しています。また外務省、経産省などからのゲストも、毎回お招きする予定です。

#### ②国別レポート:

月に一度、最新情報を会員の皆様にお届け致します。

#### ③総会:

都内ホテルなどにおいて、『アジア・アフリカ 20』参加の全大使にご出席いただく総会を、年に一度開催致します。各大使からのスピーチ、本会を通じビジネスマッチングに成功した企業様の事例紹介、事務局からの活動報告などを行います。

#### ④ビジネスミーティング:

ご希望により、大使と直接商談を行う場をアレンジ致します。具体的なビジネスはもちろん、各国政府への協力要請なども行っていただくことが出来ます。

#### ⑤少人数ディナー:

各国大統領・大臣の来日時などに、少人数の食事会を開催致します(参加費は別途)。

#### ⑥現地リサーチ:

大使館の協力のもと、市場調査、業種別調査、企業調査など、ご希望の国の特別な情報を、ご要望に応じ調査致します(経費は別途お見積り)。

#### ⑦対象国ツアー:

大使館の協力のもと、ご希望の国へのツアーをコーディネート致します。提携希望企業のみならず、各国官僚との面会などのご要望も承ります(費用は別途お見積り)。

#### 4. (会費)

入会金 50 万円、月会費 10 万円(いずれも税別)

※ 以下活動に関しましては、食事代、ツアー料金、調査費などの実費が発生致します。

総会、ビジネスミーティング、少人数ディナー、現地リサーチ、対象国ツアー

※ 後添申込書の到着確認後、請求書を発行致します。

※ 払込済みの入会金、月会費につきましては、原則として返金いたしません。

#### 5. (退会)

会員は、退会する必要があるときは、90日の予告期間をおいて事務局に書面で通知することによって、いつにても退会することができるものとします。ただし、入会金および退会月までの会費は返却いたしません。

#### 6. (免責事項)

①会の活動を通じて、各国と会員社の事業の成約を保障するものではありません。

②対象国との個別事業における紛争については、当事者間の責任において解決するものとし、本会は一切の責任を負わないものとします。

③対象国ツアーにあたっては、事故その他不測の事態が発生した場合、出発前にご加入いただいた旅行保険の範囲内での保障とさせていただきます。

④会のホームページなど「アジア・アフリカ20」の広報活動において、各行事風景や参加者の写真などを、事前にお知らせした上で掲載することがあります。この場合、予め掲載不可のご連絡がない場合は、肖像権などについては承諾いただいたものいたします。

#### 7. (事務局)

会の事務局は、一般社団法人アジア・アフリカ20内に置きます。

## 参画国

### 【アジア】

ブルネイダルサラーム国  
カンボジア王国  
インドネシア共和国  
ラオス人民民主共和国  
マレーシア  
ミャンマー連邦共和国  
ネパール連邦民主共和国  
フィリピン共和国  
シンガポール共和国  
タイ王国  
ベトナム社会主義共和国

### 【アフリカ】

アルジェリア民主人民共和国  
アンゴラ共和国  
ベナン共和国  
ブルキナファソ  
コンゴ民主共和国  
コートジボワール共和国  
ジブチ共和国  
エジプト・アラブ共和国  
エチオピア連邦民主共和国  
ガーナ共和国  
ギニア共和国  
ケニア共和国  
リベリア共和国  
マリ共和国  
モーリタニア・イスラム共和国  
モロッコ王国  
モザンビーク共和国  
ナミビア共和国  
ナイジェリア連邦共和国  
セネガル共和国  
スーダン共和国  
南アフリカ共和国  
トーゴ共和国  
ザンビア共和国

『アジア・アフリカ 20』事務局宛て

FAX:050-3737-6661

e-mail:aa20-pr@kyodo-pr.co.jp

## 申込書

趣旨に賛同し、『アジア・アフリカ 20』に参加致します。

会社名:

部署名:

役職名:

お名前:

ご連絡先:

- 郵便番号
- 住所:
- 電話番号:
- e-mail:

その他ご意見等:

## 国際ビジネス交流を通じ、日本経済の発展に

自由民主党 衆議院議員 二階俊博 様



アジア、アフリカの各国大使と企業とを直接結び付けるビジネス・プラットフォーム「アジア・アフリカ 20」の創設を歓迎致します。

これから日本は世界との国際交流を中心に、経済、産業技術、観光、文化、芸術、食、スポーツなどあらゆる分野でアピールをする必要性が求められており、各国大使からは日系企業が持つ高い技術力に、大きな期待が寄せられています。

国際ビジネス交流を通じ「アジア・アフリカ 20」が成功し、日本経済の発展につながることを期待しております。

## アジア各国間で、技術と思いのリレーションを

キヤノン株式会社 代表取締役会長 CEO 御手洗富士夫 様



成長著しいアジア、また今後大きな成長が見込まれるアフリカの各国との結びつきは、日本企業の成長・発展にとってますます欠かせないものになってまいります。

既にアジアへは数多くの日系企業が進出し、その勢いは増しています。また天然資源に恵まれ、人口増加が見込まれるアフリカに対しても、多くの日系企業が注目しています。独自の技術力を持ち、海外での一層の飛躍を望まれる企業の皆様におかれまして「アジア・アフリカ 20」は、強力なサポートになってくれるものと確信しております。